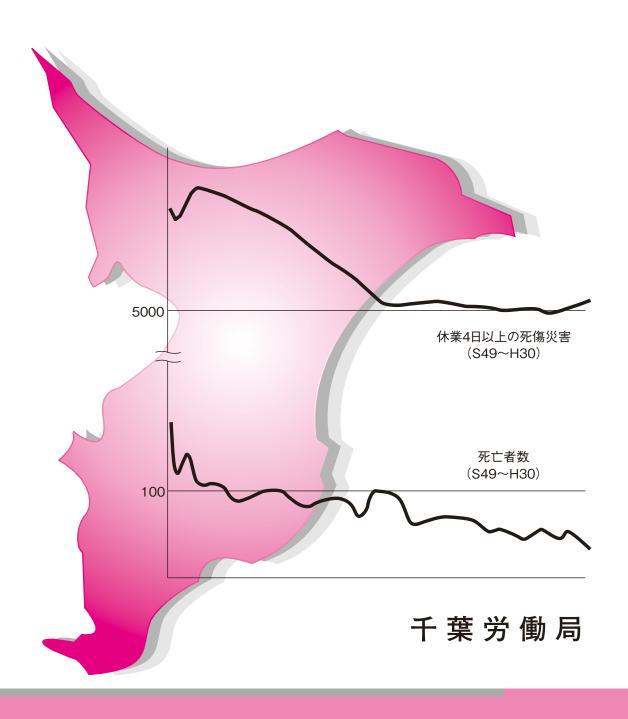
令和元年度

グラフで見る

手葉県の

労働災害の現状





令和元年度全国安全週間 7月1日~7日 スローガン 新たな時代に PDCA あんなで築こう ゼロ鉄歌場

目次

1	はしがき
2	労働災害の推移2
3	減少傾向がみられない死傷者数、第三次産業は増加傾向…4
4	死亡災害の多い建設業、製造業、運輸交通貨物業5
5	繰り返される在来型労働災害6
6	業種によって異なる災害発生のパターン8
7	監督署別の労働災害発生状況10
8	高齢者・中小企業に多い死亡災害11
9	依然として増加傾向にある有所見率12
10	高止まりをする過労死・増加傾向にある精神疾患等…13
11	平成30年の死亡災害14
12	参考資料(事故の型・起因物分類コード表)18

1 はしがき

全国の労働災害による死傷者数は長期的には減少傾向と言われてきましたが、この3年は増加しており、平成30年は前年の120,460人を5.7%上回る127,329人となりました。また、死亡者数は、4年連続で1,000人を下回り、前年の978人を7.1%下回る909人となりました。

千葉県内における平成30年の労働災害は、死傷者数が前年比8.5%増の5,535人となりました。従来から災害の多かった建設業は減少しましたが、製造業は前年より11.9%増加しました。運輸交通貨物業や商業等も増加しました。

死亡者数は、前年より15人 (-34.9%) 減少し、過去最少の28人となりました。この5年間を事故の型別にみると、墜落・転落災害が最も多く、交通事故がこれに次いでいます。

労働者の健康状況については、平成30年の定期健康診断の結果によると、52.3%の労働者に何らかの所見が認められ、特に血中脂質、血圧、肝機能に係る有所見率が高くなっています。

なお、平成30年度における脳・心臓疾患の労災保険請求受理件数は前年比2件増の31件 となり、精神障害の労災保険請求受理件数は57件と過去最多となりました。

令和元 (2019) 年度は第13次労働災害防止計画の2年目です。平成29 (2017) 年と比較して、死亡災害を令和4 (2022) 年までに15%、死傷災害を令和4 (2022) 年までに5% 以上減少させる目標を達成するため、各種対策を推進します。

<令和元年度主要対策>

1 死亡労働災害防止対策の徹底

死亡災害の多い建設業については、墜落・転落災害の防止を重点とする対策を推進し、 特に高所作業時の墜落防止用保護具としてのフルハーネス型の使用の徹底を図ります。 製造業については機械に起因する災害の防止に向けた指導の充実を図ります。

2 労働災害を減少させるための重点業種等対策の推進

建設業、製造業、陸上貨物運送事業(荷役作業時の墜落・転落災害防止)のほか、小売業、社会福祉施設、飲食店も重点に災害防止対策を推進します。

さらに全業種を通じて「STOP! 転倒災害プロジェクト」を推進します。

3 職業性疾病等の防止対策、メンタルヘルス対策、産業保健対策の推進

石綿健康障害防止対策、粉じん障害防止対策、熱中症予防対策、化学物質等安全データシート(SDS)の交付、周知など化学物質による健康障害防止対策、メンタルヘルス対策、健康保持増進対策、受動喫煙防止対策を推進します。

これらの対策を強力に推進するためには、労使をはじめ県民の皆様の御理解と御協力が不可欠です。

この冊子が労働災害、健康障害を防止するための一助になれば幸いと存じます。

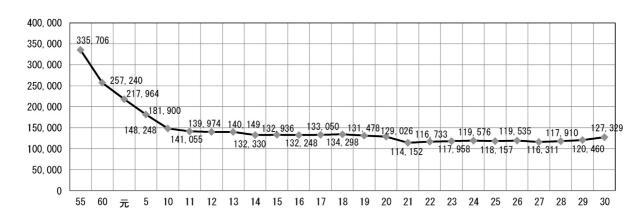
2 労働災害の推移

1. 全 国

労働災害による休業4日以上の死傷者数は、昭和36年の481,686人(休業8日以上の死傷者数)をピークとして長期的には減少してきましたが、平成28年以降3年連続で増加しています。

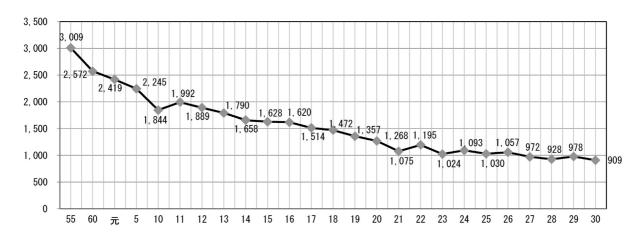
死亡災害は統計を取り始めて以来平成27年に初めて1,000人を下回り、平成30年は過去最少の909人となっています。

全国における死傷者数の推移(全産業)



(注) 平成10年までは労災給付データ、平成11年以降は労働者死傷病報告による。 平成23年は東日本大震災を直接原因とする災害を除く。

全国における死亡者数の推移(全産業)



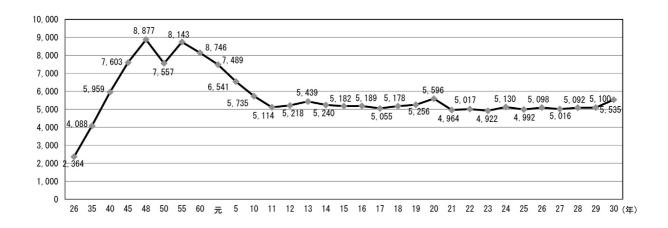
(注) 平成23年は東日本大震災を直接原因とする災害は除く。 死亡者数は、厚生労働省安全課調べ。

2. 千葉県内

労働災害による休業4日以上の死傷者数は、昭和48年の8,877人をピークとしてその後減少を続け、平成23年は労働安全衛生法施行(昭和47年)以降最少となり、平成11年以降は長期的に5,000人前後で横ばい状態が続いていましたが、平成28年に増加に転じ、平成30年は5,535人となり、前年比435人(8.5%)の増加となりました。

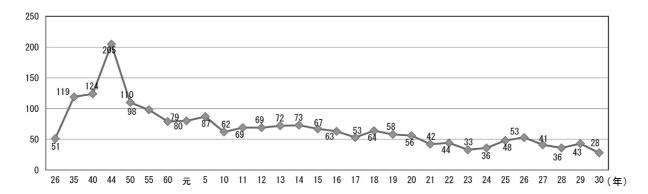
死亡者数は、長期的に見ると昭和40年代の200人前後から、昭和50年代には100人を割り込むこととなり、その後も減少傾向が続き、この5、6年は増減を繰り返していましたが、平成30年は前年比15人減の28人と過去最少になりました。

千葉県における死傷者数の推移(全産業)



(注) 昭和29年~47年は休業8日以上、昭和48年以降は休業4日以上。 平成20年までは労災給付データ、平成21年以降は労働者死傷病報告による。

千葉県における死亡者数の推移(全産業)



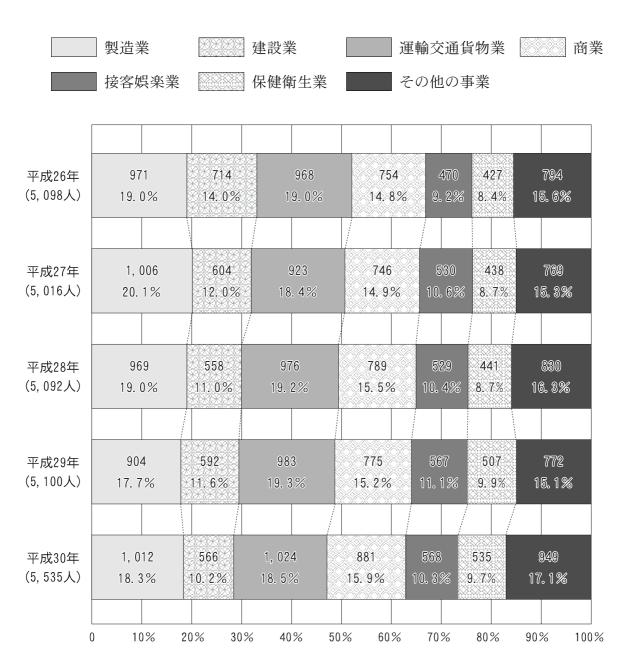


減少傾向がみられない死傷者数、第三次産業は増加傾向

平成30年を含む過去5年間の休業4日以上の死傷者数は5,000人を超える状況が続き、平成30年は過去5年間の最多の5,535人(過去10年間でも最多)に上りました。

建設業の死傷者数は減少傾向にあり、平成30年は566件と全産業合計に対する割合は10.2%となっています。

業種別 • 年別死傷者数



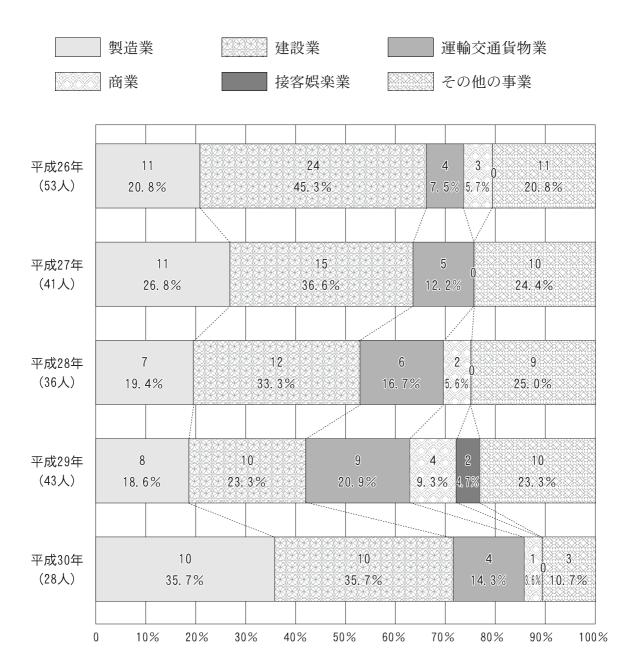
(注) 運輸交通貨物業とは、運輸交通業と陸上貨物取扱業をいいます。 死傷者数は、労働者死傷病報告および厚生労働省安全課調べ。

死亡災害の多い建設業、製造業、運輸交通貨物業

平成30年を含む過去5年間の死亡者数は平成26年をピークに減少し、平成29年には増加に転じましたが、平成30年は過去最少の28人となりました。

全産業に占める割合は、建設業が35.7%、製造業が23.4%、運輸交通貨物業が13.9%で、 この3業種で72.6%に達しています。

業種別 • 年別死亡災害発生状況



(注) 運輸交通貨物業とは、運輸交通業と陸上貨物取扱業をいいます。

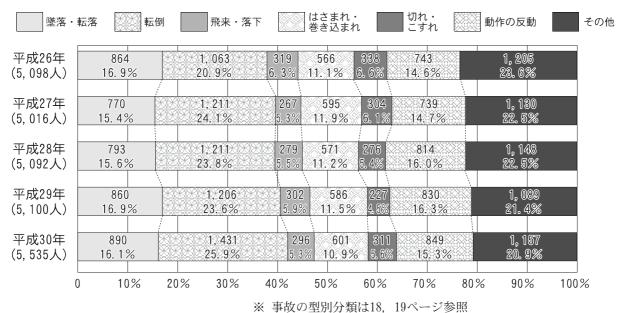
繰り返される在来型労働災害

1. 死傷災害

平成30年における千葉県内の死傷者数を事故の型別でみると、「転倒」が最も多く、「墜落・転落」、「動作の反動」がこれに次ぎます。

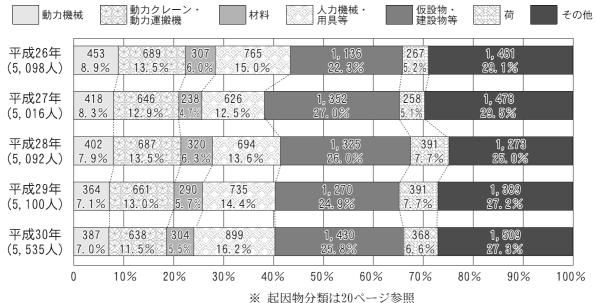
起因物別では、「仮設物・建築物等」、「人力機械・用具等」が大きく増加しています。

事故の型別死傷災害発生状況



※ 争成の室が分類は16, 18ペーン参照 発生状況は、労働者死傷病報告および厚生労働省安全課調べ。

起因物別死傷災害発生状況



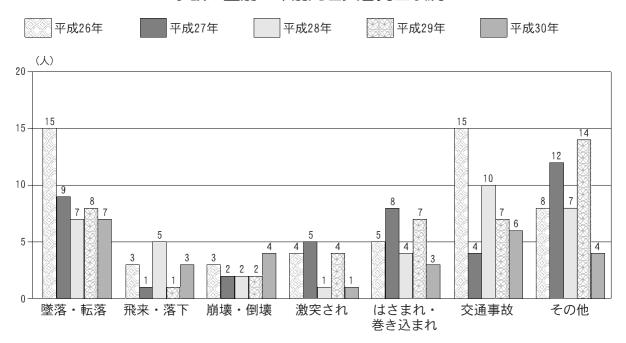
・ 起囚物分類は20ペーン参照 発生状況は、労働者死傷病報告および厚生労働省安全課調べ。

2. 死亡災害

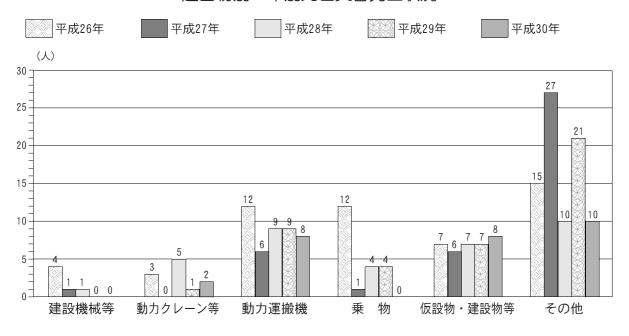
平成30年の死亡災害を事故の型別でみると、「墜落・転落」が最も多く、全体の25.0%を占め、交通事故がこれに次ぐ21.4%となっており、平成26年から平成30年の過去5年間では、前者が22.9%、後者が20.9%となっています。

平成30年の死亡災害を起因物別でみると、トラック等の「動力運搬機」と「仮設物・建築物等」が全体の28.6%を占め、過去5年間では前者が21.9%、後者が17.4%となっています。

事故の型別・年別死亡災害発生状況



起因物別 • 年別死亡災害発生状況



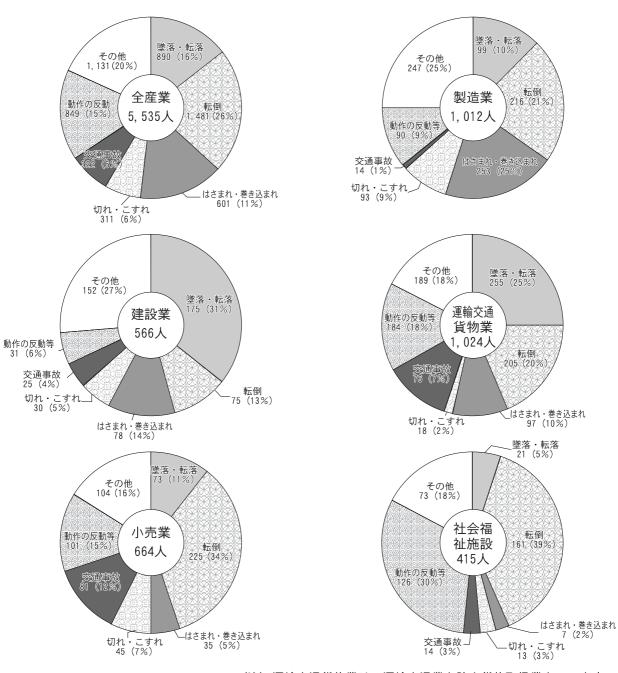
©

業種によって異なる災害発生のパターン

業種が異なれば作業に伴う危険性も異なり、発生する災害はそれぞれの業種に特有の傾向を示しています。

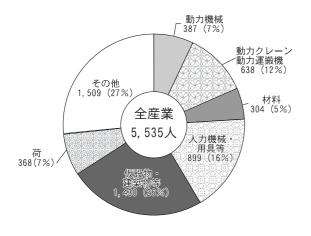
製造業では食品加工用機械や金属加工用機械等を使用して作業中に機械にはさまれる災害、建設業では建築物等からの墜落・転落災害、運輸交通貨物業では荷台等からの墜落・転落災害、小売業では作業面や通路での転倒災害、社会福祉施設では転倒災害が多く占めています。

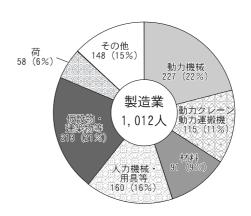
1. 事故の型別

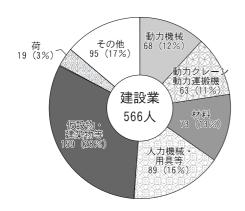


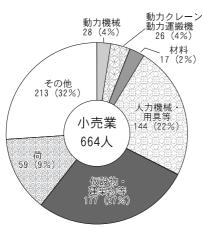
(注) 運輸交通貨物業は、運輸交通業と陸上貨物取扱業をいいます。

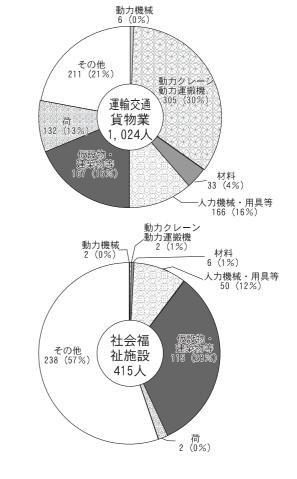
2 起因物別









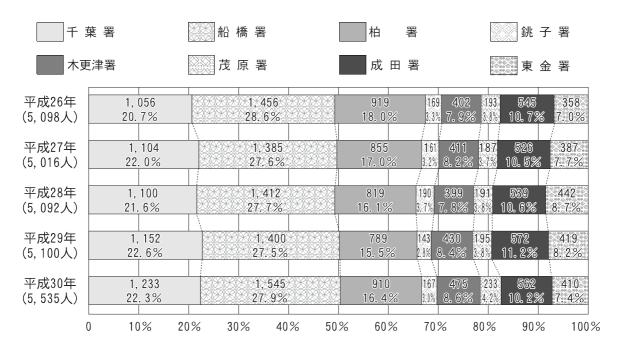


(注) 運輸交通貨物業は、運輸交通業と陸上貨物取扱業をいいます。

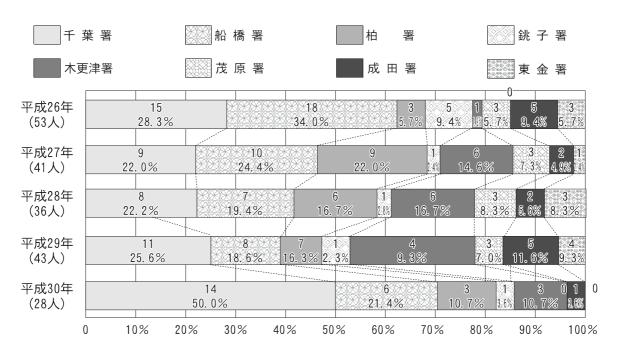
監督署別の労働災害発生状況

休業災害においては、千葉署、船橋署、柏署の千葉県北西部3署で全体の約2/3を占めています。

1. 死傷災害

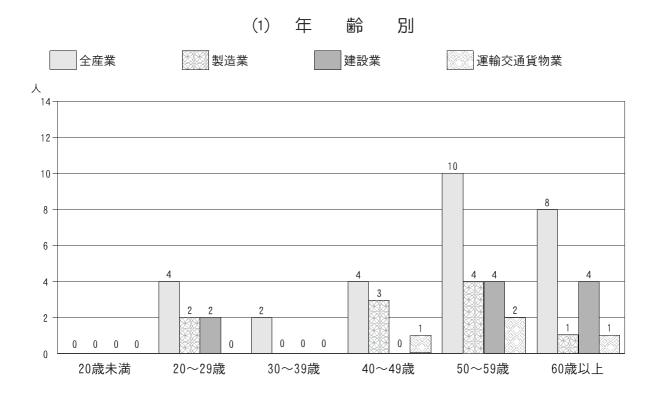


2. 死亡災害

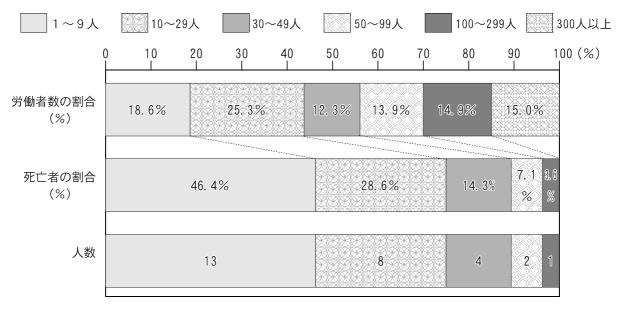


高齢者・中小企業に多い死亡災害

平成30年は、全産業で、50歳以上の死亡者数が約64%を占めています。事業場規模別では労働者30人未満の中小企業で75%を占めています。小規模事業場や高年齢労働者に重篤な災害が比較的多く発生しています。



② 事業場規模別

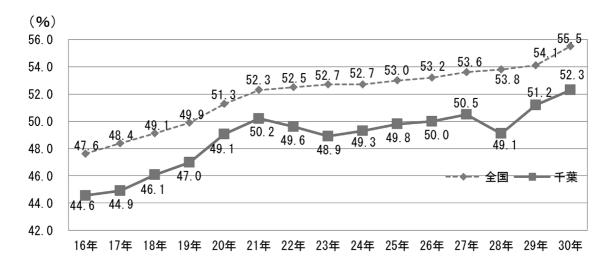


(注) 労働者数の割合は経済センサス-基礎調査(平成26年)に基づき算出

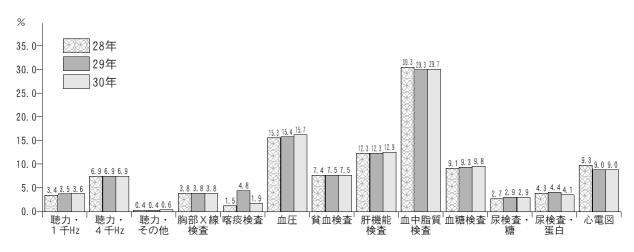
依然として増加傾向にある有所見率

1. 定期健康診断結果有所見率の推移

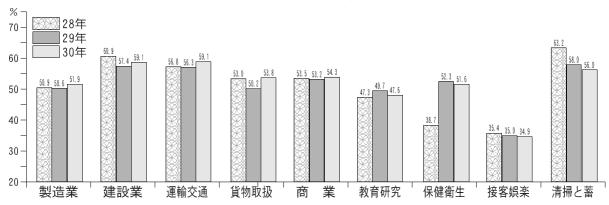
有所見率は増加傾向にあり、減少に転じさせるための取組が求められます。



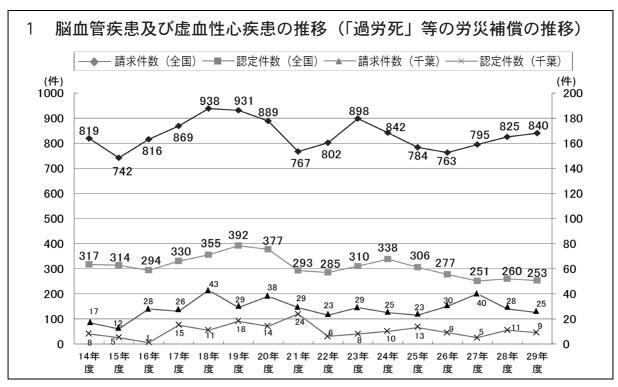
2. 千葉県における項目別有所見率



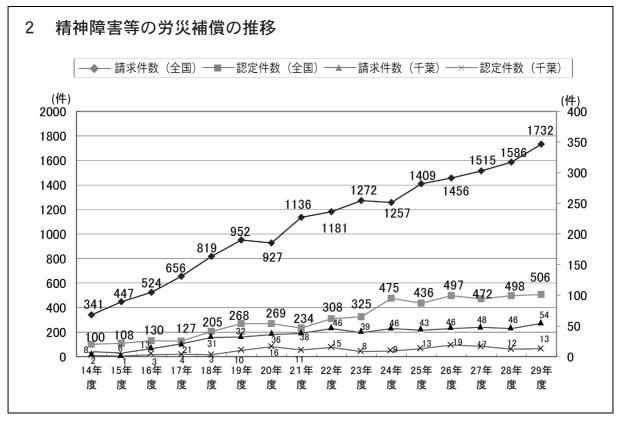
3. 千葉県における業種別有所見率



高止まりをする過労死・増加傾向にある精神疾患等



注) 支給決定件数は当該年度に請求されたものに限るものではない。



注)支給決定件数は当該年度に請求されたものに限るものではない。

11 平成30年の死亡災害

1. 製 造 業

_			1	
番号	災害発生月	業種	事故の型	発 生 状 況
1	4月	製鉄・製鋼・圧	崩壊、倒壊	耐火物ガラ上に寝かせてあったタンディッシュ(溶鋼の一時
		延業		受け容器) の蓋(長さ3m×幅1m×厚さ0.1m, 重量約1 t) を
				天井クレーン(30 t)で起こしてつり上げようした。つりチェー
				ンのフック(外れ止めなし)を蓋のつり金具2か所に掛け(2
				点づり)、巻き上げ操作をしていたところ、蓋が直立したところ
				でフックがつり金具から外れたため、蓋が倒れて天井クレーン
				の運転をしていた被災者が下敷きとなった。
2	6月	その他の土石製	墜落、転落	被災者が高さ1.12mの手すりが設置されている高さ1.9mの作
		品製造業		業床面において、手すりから身を乗り出して点検口をのぞき込
				んで点検作業を行っていたところ、何らかの原因により工場床
				面に墜落した。
3	7月	その他の土石製	はさまれ、	コンクリートガラを破砕して再生砕石を製造するプラントに
		品製造業	巻き込まれ	おいて、ベルトコンベヤー脇の椅子に座り、コンベヤー上を流
				れる砕石から鉄筋等を取り除く作業を行っていた被災者が、突
				然持ち場を離れ、ベルトの折り返しローラーのあるピットに降
				りて行った。その直後にコンベヤーが停止したため同僚が様子
				を見に行くと、ローラー及びベルトの下敷きになっている被災
				者を発見した。
4	8月	その他の製造業	転倒	高所作業車の清掃作業に従事していた被災者が作業を中断し
				た後、作業床上で仰向けに転倒し頭部を打撲した。被災者は、
				災害後、入院加療していたが、翌月に脳挫傷等により死亡した。
5	9月	その他の金属製	崩壊、倒壊	被災者は、ロッド(直径19mmの鋼線が、直径約1m、幅
		品製造業		約1mの円柱状に巻かれているもの。重さ2トン)を酸洗する
				にあたり、ロッドを横置きにして立てかけ、鋼材をきつく固定
				していたバンドを切って、酸洗のため鋼線が重ならないよう、
				巻きを緩め、鋼材がバラバラにならないよう番線でロッドを緩
				めに縛る作業を行っていたところ、立てかけていたロッドが被
				災者側に倒れ、被災者が下敷きとなった。
6	10月	その他の製造業	激突され	鉄・非鉄スクラップ加工処理場において、トラックの荷台上
				のスクラップを重機に取り付けたリフティングマグネットを使っ
				てつり上げ作業をしていたところ、荷台内にいた合図者兼トラッ
				ク運転者である被災者に、リフティングマグネットが激突した。
7	10月	その他の輸送用	崩壊、倒壊	被災者は、貯水槽の製作作業において、壁面で使用する鉄板
		機械等製造業		の取付け位置の確認のため、クレーンで鉄板をつり上げ所定の
				位置に移動させ、うまに乗って取付け位置の確認を行っていた
				ところ、うまに乗っていた被災者及び取付けようとしていた鉄
				板が倒れ、当該鉄板と貯水槽の壁面との間に首が挟まれた。
8	10月	セメント・同製	交通事故	被災者がミキサー車を運転して県道走行中、対向車と正面衝
		品製造業	(道路)	突した。
9	12月	その他の製造業	飛来、落下	被災者は、事業場敷地内で伐倒した杉の枝払いをしていたが、
				杉と地面の間に頭部を挟まれた状態で発見された。
10	12月	その他の製造業	はさまれ、	ドライアイスの製造工場にて、自動包装用産業用ロボットを
			巻き込まれ	用いて角形のドライアイスの梱包作業中、被災者が産業用ロボッ
				トの可動範囲の外側に設けられた柵の扉を開け、入室したとこ
				ろ、産業用ロボットのアームとドライアイスとに挟まれた。

2. 建設業 (土木工事関係)

番号	災害発生月	業	種	事故の型	発 生 状 況
1	2月	その他の	土木工	高温・低温	地盤改良機のオーガの撹拌羽根の溶断作業中に、ガス溶接装
		事業		の物との接	置の火花が防護用の前掛けから中の衣服に引火して火傷を負った。
				触	
2	6月	その他の	土木工	おぼれ	杭抜機を用いて杭を抜くために被災者ほか1名で杭にワイヤ
		事業			ロープをかけたところ、杭に付着していた土が被災者の背中に
					落下したため、バランスを崩した被災者が前日に引き抜いてで
					きた杭穴に落下し、杭穴の底に溜まっていた泥水を吸引したこ
					とにより窒息した。
3	11月	その他の	土木工	はさまれ、	植木の移植のため移動式クレーン(2.9 t)で植木を吊り上げ
		事業		巻き込まれ	クレーンの荷台に乗せようとしたところ、枝等がジブに接触し
					て乗せられなかったため、植木を元の穴に戻した。その時に待
					機していた被災者が穴の中に落ちていたため、被災者が植木の
					下敷きになった。

3. 建設業(建築工事関係)

番号	災害発生月	業種	事故の型	発 生 状 況
1	1月	その他の建設業	墜落、転落	マンション吹抜け部外壁塗装の準備作業のため、外部足場を
				使用し、ガムテープにて6階部分のマスキング作業を行ってい
				たが、6階の作業を終え、足場の外をつたって5階へ移動する
				際に足場から墜落した。
2	5月	建築工事業	飛来、落下	鉄骨平屋建て工場の鉄骨建て方作業において、ラフテレーン
				クレーンで横置きの鉄骨柱(長さ約9m、重量約1t)をつり
				上げるため、鉄骨柱の片側端部に玉掛けし、巻き上げを開始後、
				玉掛用具であるフック付きワイヤロープのフック外れ止めが破
				損して鉄骨柱から外れ、鉄骨柱(端部の高さ約6.4m)が落下
				し、周囲にいた玉掛者(休業)と通行中の作業者(死亡)が下
				敷きになった。
3	8月	その他の建設業	交通事故	建設現場に2tトラックで資材を運搬中、有料道路のインター
			(道路)	チェンジ付近に渋滞で停車していたところ、後続の12 t トラッ
				クに追突され、車両5台が絡む玉突き事故が発生。運転手兼現
				場作業員の被災者が前の12 t トラックと追突した12 t トラック
				との間に挟まれ、全身を強打した。
4	11月	その他の建設業	墜落、転落	被災者は、2階建てアパートの屋根上で塗装作業を行ってい
				たところ、屋根の端から足場作業床に墜落し、さらに作業床の
				手すりの下から地面まで墜落した(屋根の端から地面までの高
				さ:約6.7m)。

4. 建設業 (その他の建設業)

番号	災害発生月	業種	1	事故の	の型	発 生 状 況
1	2月	その他の建築	整 工	*落、	転落	2 階建て一般住宅の塗装工事のため設置したくさび緊結式の 一側足場を解体するため、作業者3名が各々の場所で足場外面
		事業				一側足場を解体するため、作業有る石が合々の場所で足場外間に張られたメッシュシートを剥がしていた。建屋北西面から異
						音がしたことから作業者2名が駆けつけたところ、隣接アパー
						トの敷地に頭部から出血して意識のない状態で倒れている被災 者を発見した。
2	7月	その他の建築事業	新 工	後来、	落下	鉄骨鉄筋コンクリート造4階建の建築物を解体する工事現場内において、3階梁部分の解体作業を車両系建設機械(解体用)2台を使って作業していたところ、近くで粉じんの飛散防止作業(散水)をしていた被災者が倒れているのを発見した。被災者の保護帽には、何らかの物体が激突した陥没痕があり、被災
						者は、脳挫傷等により死亡した。
3	8月	建築設備工	事業 墜	遂落、	転落	工場の雨漏り補修工事のため、スレート屋根の上を被災者と 共同作業者Aの2名で板金材を運搬するために移動していたと ころ、スレートを踏み抜き、約9.8m下のコンクリート床に墜落
						した。

5. 運輸交通業・貨物取扱業

番号	災害発生月	業種	事故の型	発 生 状 況
1	1月	陸上貨物取扱業	崩壊、倒壊	4段に積み上げられたパレット積みの荷(重さ約1.3t)を最
				大荷重0.9 t のフォークリフトで移動中、荷が崩壊し、フォーク
				リフト運転席より離脱しようとしていた被災者が最上段の荷(重
				さ285kg) の下敷きとなった。
2	5月	一般貨物自動車	交通事故	大型トラックで荷を客先に届けた後、帰社するため高速道路
		運送業	(道路)	を走行中、工事渋滞で低速走行していた大型トラックに追突した。
3	10月	一般貨物自動車	交通事故	約16 t の荷を積んだトレーラーを運転して県道を走行中、セ
		運送業	(道路)	ンターラインをはみ出し、対向車線脇の電柱等に衝突した。
4	11月	一般貨物自動車	交通事故	トラック運転手の被災者が、高速道路を運転中、渋滞で減速
		運送業	(道路)	した高速バスの左後部に追突した。

6. その他の業種

	///	Alla	11.	-t 1 ₄ /.	⊕ Til	7% vi15 vm
番号	災害発生月	業	種	事故	の型	発 生 状 況
1	1月	その他の	事業	飛来、	落下	重さ約500kgの荷をフォークリフトに乗せようと荷の積込み場
						所で待機中、雨で足元が濡れていたため滑って1m下のトラッ
						クの待機予定場所の通路に墜落したところに当該荷が落下し、
						頭部等を負傷した。
2	2月	ビルメン	テナン	墜落、	転落	被災者は集合住宅の共有部分の清掃を行っており、地下1階
		ス業				に降りる階段の途中で倒れているところを発見された。
3	9月	その他の	小売業	交通	事故	ライトバンを運転して、片側2車線の複合交差点を青信号に
				(道路))	従い右折した後、赤信号で停止すべきところ、そのまま直進し
						たため左側から直進してきた32トンキャリアカーと衝突した。
4	9月	産業廃棄	物処理	転倒		破砕された廃プラスティックの入りのフレコンバッグをフォー
		業				クリフトで吊り上げて走行・旋回したところ、フォークリフト
						が横転し、運転者がヘッドガードとコンクリート床との間に頭
						部を挟まれた。

12 参考資料

事故の型分類コード

分類 番号	分類項目	説明
1	墜落・転落	人が樹木、建築物、足場、機械、乗物、はしご、階段、斜面等から落ちることをいう。 乗っていた場所が崩れ、動揺して墜落した場合、砂ビン等による蟻地獄の場合を含む。 車両系機械などとともに転落した場合を含む。 交通事故は除く。 感電して墜落した場合には感電に分類する。
2	転倒	人がほぼ同一平面上でころぶ場合をいい、つまづき又はすべりにより倒れた場合等をいう。 車両系機械などとともに転倒した場合を含む。 交通事故は除く。 感電して倒れた場合には感電に分類する。
3	激突	墜落・転落及び転倒を除き、人が主体となって静止物又は動いている物に 当たった場合をいい、つり荷、機械の部分等に人からぶつかった場合、飛び 降りた場合等をいう。 車両系機械などとともに激突した場合を含む。 交通事故は除く。
4	飛来・落下	飛んでくるもの、落ちてくるもの等が主体となって人に当たった場合をいう。 研削といしの破裂、切断片、切断粉等の飛来、その他自分が持っていた物を 足の上に落とした場合を含む。 容器等の破裂によるものは破裂に分類する。
5	崩壊・倒壊	堆積した物(はい等も含む)、足場、建築物等がくずれ落ち又は倒壊して人に当たった場合をいう。 立てかけてあった物が倒れた場合、落盤、なだれ、地すべり等の場合を含む。
6	激突され	飛来、落下、崩壊、倒壊を除き、物が主体となって人に当たった場合をいう。 つり荷、動いている機器の部分などが当たった場合を含む。 交通事故は除く。
7	はさまれ・ 巻きこまれ	物にはさまれる状態及び巻きこまれる状態でつぶされ、ねじられる等をいう。 プレスの金型、鍛造機のハンマ等による挫滅創等はここに分類する。 ひかれる場合を含む。 交通事故は除く。
8	切れ・こすれ	こすられる場合、こすられる状態で切られた場合等をいう。 刃物による切れ、工具取扱中の物体による切れ、こすれ等を含む。
9	踏み抜き	くぎ、金属片等を踏み抜いた場合をいう。 床、スレート等を踏み抜いたものを含む。 踏み抜いて墜落した場合は墜落に分類する。
10	おぼれ	水中に墜落しておぼれた場合を含む。

八水式		
分類 番号	分類項目	説明
11	高温・低温の物との接触	高温又は低温の物との接触をいう。 高温又は低温の環境下にばく露された場合を含む。 (高温の場合) 火災、アーク、溶融状態の金属、湯、水蒸気等に接触した場合をいう。 炉前作業の熱中症等高温環境下にばく露された場合を含む。 (低温の場合) 冷蔵庫内等低温の環境下にばく露された場合を含む。
12	有害物等との接触	放射線による被ばく、有害光線による障害、CO中毒、酸素欠乏症ならび に高気圧、低気圧等有害環境下にばく露された場合を含む。
13	感電	帯電体に触れ、又は放電により人が衝撃を受けた場合をいう。 (起因物との関係) 金属性カバー、金属材料等を媒体として感電した場合の起因物は、これらが接触した当該設備、機械装置に分類する。
*14	爆発	圧力の急激な発生又は開放の結果として、爆音をともなう膨張等が起こる場合をいう。 破裂を除く。 水蒸気爆発を含む。 容器、装置等の内部で爆発した場合は、容器、装置等が破裂した場合であってもここに分類する。 (起因物との関係) 容器、装置等の内部で爆発した場合の起因物は、当該容器、装置等に分類する。 容器、装置等から内容物が取り出された、又は漏えいした状態で当該物質が爆発した場合の起因物は、当該容器、装置に分類せず、当該内容物に分類する。
**15	破裂	容器又は装置が物理的な圧力によって破裂した場合をいう。 圧かいを含む。 研削といしの破裂等機械的な破裂は飛来・落下に分類する。 (起因物との関係) 起因物としてはボイラー、圧力容器、ボンベ、化学設備等がある。
※ 16	火災	※16火災(起因物との関係) 危険物の火災においては危険物を起因物とし、危険物以外の場合において は火源となったものを起因物とする。
※ 17	交通事故 (道路)	交通事故のうち道路交通法適用の場合をいう。
* 18	交通事故 (その他)	交通事故のうち船舶、航空機及び公共輸送用の列車、電車等による事故をいう。 公共輸送用の列車、電車を除き、事業場構内における交通事故は、それぞれ該当項目に分類する。
19	動作の反動 無理な動作	上記に分類されない場合であって、重い荷物を持ち上げて腰をぎっくりさせたというように身体の動き、不自然な姿勢、動作の反動などが起因してすじをちがえる、くじく、ぎっくり腰及びこれに類似した状態になる場合をいう。 バランスを失って墜落、重い物を持ちすぎて転倒等の場合は、無理な動作等が関係したものであっても、墜落、転倒等に分類する。
90	その他	上記のいずれにも分類されない傷の化膿、破傷風等をいう。
99	分類不能	分類する判断材料に欠け分類困難な場合をいう。

※印は特掲事故であって、事故の型を決める際は他よりも優先する。

起因物分類コード表

大 中 小 力報番号 大 中 小 分類番号 大 中 小 ボイラー 31 31 31 31 31 31 31 31 31 31 31 2 中 小 ボイラー 1 31 31 32 </th <th></th> <th>分類番</th> <th>문</th> <th></th> <th></th> <th>分類番</th> <th>· 분</th> <th></th>		分類番	문			分類番	· 분	
11	+			分類番号	+			分類番号
12		· ·		百動機		· ·	-	ボイラー
131								
13		14				圧力容器		
140		-				99		
14		13				32		
1月機		木材加				33		
136		工用機		角のみ盤、本上か一ル盤		溶接装置		
139 子の他の木工用機械 141 整地・運搬、積込み用機械 142 掘削用機械 143 基礎工事用機械 146 高所作業車 146 高所作業車 146 高所作業車 146 高所作業車 151 旋盤 151 旋盤 152 ボール艦 155 成形 155 成形 155 成形 155 成形 155 成形 156 以下 156 以下 156 以下 157 以下 156 以下 157 以下 157 以下 158 以下 159 之の他の金属加工用機械 160 以下 161 或心機械 162 混合機、粉砕機 166 自63 口 口 用提械 166 自64 射出 以型機 167 産業用 元ット 171 技术等機械 177 技术等機械 177 技术等機械 177 大作 大作 大作 大作 大作 大作 大作								
141 整小運般、構込多用機械 142 掘削用機械 143 基礎工事用機械 146 高所作業車 146 高所作業車 149 その他の建設用機械 145 が					3	34		
141 22 地上 連線、核心の月機械 142 地田川機械 143 基礎工事用機械 144 24 24					そ	炉等窒		
14					の他の	// 13 7111		
型		1.4				35		
14						雷気設備		
機械等		I				- LINES VIII		
149 その他の建設用機械		機械等				36		
1						1		
15								
機械 金 属 153 研削盤、バフ盤 154 プレス機械 155 鍛圧ハンマー 159 その他の金属加工用機械 161 遠心機械 162 混合機、粉砕機 162 混合機、粉砕機 166 印刷用機械 166 印刷用機械 166 印刷用機械 166 印刷用機械 167 産業用ロボット 169 その他の一般動力機械 17 171 伐木等機械 170 その他の車両系林業用機械 170 ぞの他の車両系林業用機械 170 ぞの他の車両系林業用機械 170 ぞの他の車両系林業用機械 170 ぞの他の車両系林業用機械 170 ぞの他の車両系林業用機械 171 グレーン 171 技術業 172 支行異材機械 173 架線集材機械 179 ぞの他の車両系林業用機械 179 ぞの他の車両系林業用機械 179 ぞの他の動力が大力とした 170 での他の車両系林業用機械 170 での他の車両系林業用機械 170 での他の車両系林業用機械 170 での他の車両系林業用機械 171 対し、シーン 171 技術等 171 技术 171 技术 171 技术 171 技术 171 技术 171 投术等機械 170 での他の車両系林業用機械 170 での他の車両系林業用機械 170 での他の面面系体 170 での他の面面系体 170 での他の危険物、有害物 170 での他の看した 171 対域 171	動					工 7 7		
加工用	力	15				37		
加工用 機 械 155 鍛圧ハンマー 156 シャー 159 その他の金属加工用機械 161 遠心機械 162 混合機 粉砕機 163 ロール機(印刷ロール機を除く) 164 財出成型機 165 食品加工用機械 166 印刷用機械 167 産業用ロボット 169 その他の一般動力機械 17 技术等機械 173 架線集材機械 173 架線集材機械 173 架線集材機械 179 その他の申両系林業用機械 179 その他の申両系林業用機械 173 架線集材機械 173 架線集材機械 173 架線集材機械 179 その他の車両系林業用機械 173 架線集材機械 173 架線集材機械 173 架線集材機械 173 架線集材機械 179 その他の車両系林業用機械 171 友上行集材機 173 保護事 179 その他の車両系科業用機械 173 保護事 179 その他の市面系科業用機械 173 架線集材機械 173 架線集材機 173 架線集材機 173 架線集材機 173 架線集材機 174 反心心の危険物、有害物 514 有害物 514 有害物 514 有害物 516 放射線 517 交配の危険物、有害物 518 可燃性のガス 178 大型 121 移動式クレーン 121 移動式クレーン 121 移動式クレーン 121 移動式クレーン 121 接債装置 121 クレーン 121 接債装置 121 クレーン 121 接債装置 121 クレーン 121 接債装置 121 クレーン 121 接債集務 121 反心心の助力クレーン等 121 接債集材基置 121 交 0 他の助力クレーン等 121 接債集務 122 文オークリフト 環境等 711 地山、岩石 712 立木等 71 13 水 環境等 714 異常環境等 715 高温、低温環境 716 その他の環境等 191 12 での他の環境等 191 121 その他の環境等 191 121 その他の環境等 191 121 その他の環境等 191 121 をの他の環境等 191 121 をの他の関境等 191 221 221 221 221 221 221 221 221 221	機械	金属				用具		
機 械 156 シャー 159 その他の金属加工用機械 161 遠心機械 162 混合機、粉砕機 163 ロール機(印刷ロール機を除く) 164 射出成型機 165 食品加工用機械 166 印刷用機械 166 印刷用機械 166 印刷用機械 166 印刷用機械 167 産業用ロボット 169 その他の一般動力機械 17 171 伐木等機械 173 架線集材機械 173 架線集材機械 179 その他の車両系林業用機械 173 架線集材機械 173 架線集材機械 173 架線集材機械 179 その他の車両系林業用機械 173 架線集材機械 179 その他の車両系林業用機械 179 その他の車両系林業用機械 179 その他の面系林業用機械 179 その他の面の高級物、倉室物 511 塚茂性の物等 511 塚茂性の物等 511 塚茂性の初り 513 可燃性のガス 有害物 514 有害物 515 放射線 515 放射線 515 放射線 515 放射線 516 流列線 517 場貨装置 529 その他の耐料 522 木材、竹材 52 521 金属材料 52 529 その他の耐料 52 529 その他の材料 52 529 その他の材料 52 529 その他の材料 52 529 その他の材料 52 529 その他の耐料 52 529 での他の材料 52 529 での他の耐料 52 529 での他の財料 52 529 での財料 52 529 での地の財料 52 529 での地の財料 52 529 での他の財料 52 529 での他の財料 52 529 での地の財料 52 529 での他の財料 52 529 での地の財料 52 529 での地の財料 52 529 での財料 52 529 での財料 52 529 での地の財料 52 529 での財料 52 529 での地の財料 52 529 での財料 52 529 での他の財料 52 529 での財料 52 529 での	1774				-			
150 その他の金属加工用機械						39		
161 遠心機械 162 混合機、粉砕機 163 ロール機(印刷ロール機を除く) 164 射出成型機 165 食品加工用機械 166 食品加工用機械 166 食品加工用機械 166 育 印刷用機械 167 産業用ロボット 169 その他の一般動力機械 171 仅本等機械 172 走行集材機械 173 遅線集材機械 173 変線集材機械 174 変線集材機械 175 変線集材機械 179 その他の車両系林業用機械 179 その他の車両系林業用機械 179 その他の車両系林業用機械 179 その他の車両系林業用機械 179 その他の車両系林業用機械 179 をの他の車両系林業用機械 170 を 1					4			
162 混合機、粉砕機 163 ロール機(印刷ロール機を除く) 164 射出成型機 165 食品加工用機械 166 印刷用機械 167 産業用ロボット 169 その他の一般動力機械 171 技术等機械 172 走行集材機械 173 架線集材機械 179 その他の車両系林業用機械 179 その他の車両系林業用機械 179 をの他の車両系林業用機械 179 をの他の車両系林業用機械 179 をの他のの車両系科業用機械 179 をの他の車両系科業用機械 179 をの他の車両系科業用機械 179 をの他のの車両系科業用機械 179 をの他の車両系科業用機械 179 をの他の車両系科業用機械 179 をの他の車両系科業用機械 179 をの他の車両系科業用機械 179 をの他の動力クレーン 1212 移動式クレーン 1213 デリック 1214 エレベータ・リフト 1215 揚貨装置 1218 簡易架線集材装置 1219 をの他の動力クレーン等 1217 機械集材装置 1218 簡易架線集材装置 1219 をの他の動力クレーン等 1217 機械集材装置 1222 フォークリフト 1222 フォークリフト 1222 フォークリフト 1222 フォークリフト 1222 フォークリフト 123					仮	41		
162 混合機、粉砕機 163 ロール機(印刷ロール機を除く) 164 射出成型機 165 食品加工用機械 166 印刷用機械 167 産業用ロボット 169 その他の一般動力機械 171 技术等機械 172 走行集材機械 173 架線集材機械 179 その他の車両系林業用機械 179 その他の車両系林業用機械 179 をの他の車両系林業用機械 179 をの他の車両系林業用機械 179 をの他のの車両系科業用機械 179 をの他の車両系科業用機械 179 をの他の車両系科業用機械 179 をの他のの車両系科業用機械 179 をの他の車両系科業用機械 179 をの他の車両系科業用機械 179 をの他の車両系科業用機械 179 をの他の車両系科業用機械 179 をの他の動力クレーン 1212 移動式クレーン 1213 デリック 1214 エレベータ・リフト 1215 揚貨装置 1218 簡易架線集材装置 1219 をの他の動力クレーン等 1217 機械集材装置 1218 簡易架線集材装置 1219 をの他の動力クレーン等 1217 機械集材装置 1222 フォークリフト 1222 フォークリフト 1222 フォークリフト 1222 フォークリフト 1222 フォークリフト 123					物、	仮設物 建築等 		
一般動 165 食品加工用機械 166 印刷用機械 167 産業用ロボット 169 その他の一般動力機械 17 171 伐木等機械 173 架線集材機械 179 その他の車両系林業用機械 179 211 万レーン 212 移動式クレーン 212 移動式クレーン 213 デリック 214 エレベータ・リフト 215 揚貨装置 216 ゴンドラ 216 ゴンドラ 217 機械集材装置 218 簡易架線集材装置 219 その他の動力クレーン等 221 トラック 環境等 711 地山、岩石 712 立木等 711 地山、岩石 712 立木等 714 異常環境等 714 異常環境等 715 高温、低温環境 716 その他の環境等 176 その他の環境等 176 その他の起因物 176 その他の起因物 176 227 不整地運搬車 229 その他の動力運搬機 231 乗用車、バス、バイク 231 乗用車、バス、バイク 231 乗用車、バス、バイク 232 鉄道車両					建築物、			
一般動								
力機械								作業床、歩み板
167 産業用ロボット 169 その他の一般動力機械 171 伐木等機械 172 走行集材機械 173 架線集材機械 173 架線集材機械 179 その他の車両系林業用機械 179 その他の車両系林業用機械 179 その他の車両系林業用機械 179 211 カレーン 212 移動式クレーン 213 デリック 214 エレベータ・リフト 215 揚貨装置 217 機械集材装置 運搬集材装置 217 機械集材装置 217 機械集材装置 217 機械集材装置 218 簡易架線集材装置 219 その他の動力クレーン等 221 トラック 環境等 711 地山、岩石 712 立木等 711 地山、岩石 712 立木等 713 水 環境等 714 異常環境等 715 高温、低温環境 716 その他の起因物 227 不整地運搬車 229 その他の動力運搬機 23 乗用車、バス、バイク 232 鉄道車両								
167 産業用ロボット 169 その他の一般動力機械 171 伐木等機械 172 走行集材機械 173 架線集材機械 173 架線集材機械 179 その他の車両系林業用機械 179 その他の車両系林業用機械 179 その他の車両系林業用機械 179 211 カレーン 212 移動式クレーン 213 デリック 214 エレベータ・リフト 215 揚貨装置 217 機械集材装置 運搬集材装置 217 機械集材装置 217 機械集材装置 217 機械集材装置 218 簡易架線集材装置 219 その他の動力クレーン等 221 トラック 環境等 711 地山、岩石 712 立木等 711 地山、岩石 712 立木等 713 水 環境等 714 異常環境等 715 高温、低温環境 716 その他の起因物 227 不整地運搬車 229 その他の動力運搬機 23 乗用車、バス、バイク 232 鉄道車両		7 3 1000 1000			等			建築物、構築物
17								
東南系木 172 走行集材機械 173 架線集材機械 179 その他の車両系林業用機械 179 その他の車両系林業用機械 179 その他の車両系林業用機械 179 211 クレーン 212 移動式クレーン 212 移動式クレーン 215 揚貨装置 216 ゴンドラ 216 ゴンドラ 217 機械集材装置 218 簡易架線集材装置 218 簡易架線集材装置 219 その他の動力クレーン等 221 トラック 221 トラック 222 フォークリフト 222 フォークリフト 223 軌道装置 224 コンベア 225 ローダー 226 ストランドルキャリア 226 ストランドルキャリア 227 不整地運搬車 228 乗用車、バス、バイク 228 鉄道車両 232 鉄道車両								
村代出機 173 架線集材機械 179 その他の車両系林業用機械 179 その他の車両系林業用機械 179 その他の車両系林業用機械 179 その他の車両系林業用機械 179 その他の車両系林業用機械 179 その他の車両系林業用機械 179 その他の危険物、有害物 189 18		⊢						
対抗出機 173 架線集材機械 179 その他の車両系林業用機械 179 その他の車両系林業用機械 211 クレーン 212 移動式クレーン 212 移動式クレーン 213 デリック 214 エレベータ・リフト 215 揚貨装置 216 ゴンドラ 217 機械集材装置 218 簡易架線集材装置 218 簡易架線集材装置 218 簡易架線集材装置 219 その他の動力クレーン等 221 トラック 222 フォークリフト 222 フォークリフト 223 軌道装置 224 コンベア 225 ローダー 225 ローダー 226 ストランドルキャリア 226 ストランドルキャリア 227 不整地運搬車 228 ぞの他の動力運搬機 23 変別 変別 変別 231 乗用車、バス、バイク 232 鉄道車両 232 鉄道車両					5			
21 211 クレーン 方21 移動式クレーン 動力クレーン 214 エレベータ・リフト 52 金属材料 25 大材料 52 大材料 52 木材、竹材 321 大材料 52 大材料 52 木材、竹材 321 大力 215 揚貨装置 52 大砂、砂利 215 揚貨装置 216 ゴンドラ 6 61 611 荷姿のもの 217 機械集材装置 71 地山、岩石 218 簡易架線集材装置 71 地山、岩石 219 その他の動力クレーン等 7 71 713 水 221 トラック 7 71 現境等 714 異常環境等 222 フォークリフト 223 軌道装置 716 その他の環境等 223 軌道装置 9 91 91 91 71 その他の起因物 224 コンベア 9 91 91 71 その他の起因物 227 不整地運搬車 99 99 99 99 分類不能 23 231 乗用車、バス、バイク 9 99 99 99 分類不能					物	有害物		有害物
21 212 移動式クレーン 対料 52 金属材料 動力クレーン等 214 エレベータ・リフト 材料 52 元砂、砂利 215 揚貨装置 216 ゴンドラ 6 61 611 荷姿のもの 217 機械集材装置 218 簡易架線集材装置 711 地山、岩石 219 その他の動力クレーン等 7 712 立木等 221 トラック 環境等 714 異常環境等 222 フォークリフト 環境等 714 異常環境等 223 軌道装置 716 その他の環境等 224 コンベア 9 91 911 その他の起因物 225 ローダー 9 92 921 起因物なし 227 不整地運搬車 他 99 999 分類不能 23 乗用車、バス、バイク 232 鉄道車両		械等			質	等		
21 動力クレーン 214 エレベータ・リフト 523 石、砂、砂利 2 物上 215 揚貨装置 529 その他の材料 2 物上 216 ゴンドラ 6 61 611 荷姿のもの 217 機械集材装置、運材索道 7 荷 612 機械装置 218 簡易架線集材装置 711 地山、岩石 219 その他の動力クレーン等 7 71 713 水 221 トラック 7 71 713 水 222 フォークリフト 境等 22 動道装置 714 異常環境等 32 本等 716 その他の環境等 716 その他の環境等 716 その他の起因物 226 ストランドルキャリア 9 91 911 その他の起因物 227 不整地運搬車 9 92 921 起因物なし 23 乗 作 231 乗用車、バス、バイク 23 乗 作 231 乗用車、バス、バイク 23 乗 作 232 鉄道車両					++			
21 動力クレーン 214 エレベータ・リフト 523 石、砂、砂利 2 物上 215 揚貨装置 529 その他の材料 2 物上 216 ゴンドラ 6 61 611 荷姿のもの 217 機械集材装置、運材索道 7 荷 612 機械装置 218 簡易架線集材装置 711 地山、岩石 219 その他の動力クレーン等 7 71 713 水 221 トラック 7 71 713 水 222 フォークリフト 境等 22 動道装置 714 異常環境等 32 本等 716 その他の環境等 716 その他の環境等 716 その他の起因物 226 ストランドルキャリア 9 91 911 その他の起因物 227 不整地運搬車 9 92 921 起因物なし 23 乗 作 231 乗用車、バス、バイク 23 乗 作 231 乗用車、バス、バイク 23 乗 作 232 鉄道車両					松			
型の		21			1 1			
2		動力クー				材料		
2 物上 217 機械集材装置、運材索道 荷 荷 612 機械装置 218 簡易架線集材装置 711 地山、岩石 219 その他の動力クレーン等 7 環境等 221 トラック 71 対域 異常環境等 222 フォークリフト 境等 223 軌道装置 714 異常環境等 224 コンベア 716 その他の環境等 225 ローダー 9 91 911 その他の起因物 227 不整地運搬車 99 99 999 分類不能 23 乗用車、バス、バイク 232 鉄道車両						0.1		
大型	2				6			,
装置 221 トラック 環境等 71 713 水 222 フォークリフト 境等 714 異常環境等 223 軌道装置 716 その他の環境等 224 コンベア 9 91 911 その他の起因物 225 ローダー 9 92 921 起因物なし 227 不整地運搬車 99 99 999 分類不能 23 乗用車、バス、バイク 232 鉄道車両	物	<u>4.</u>			何	荷		
装置 221 トラック 環境等 222 フォークリフト 境等 23 軌道装置 714 異常環境等 24 コンペア 716 その他の環境等 25 ローダー 9 91 911 その他の起因物 227 不整地運搬車 99 92 921 起因物なし 229 その他の動力運搬機 99 99 99 分類不能	上							
運搬機械 22 軌道装置 715 高温、低温環境 数カカ運搬機 225 ローダー 9 91 911 その他の起因物 227 不整地運搬車 99 99 999 分類不能 23 乗用車、バス、バイク 231 乗用車、バス、バイク 232 鉄道車両	切				7			
運搬機械 22 軌道装置 715 高温、低温環境 数カカ運搬機 225 ローダー 9 91 911 その他の起因物 227 不整地運搬車 99 99 999 分類不能 23 乗用車、バス、バイク 231 乗用車、バス、バイク 232 鉄道車両	🌋				環			-
The state of t					現	環境等		
連搬機 226 ストランドルキャリア 227 不整地運搬車 229 その他の動力運搬機 231 乗用車、バス、バイク 232 鉄道車両 23 鉄道車両 23 32 32 33 34 35 35 35 35 35 35	運	22			4			
連搬機 226 ストランドルキャリア 227 不整地運搬車 229 その他の動力運搬機 231 乗用車、バス、バイク 232 鉄道車両 23 鉄道車両 23 32 32 33 34 35 35 35 35 35 35	版	動力				0.4		
227 不整地運搬車 他 99 999 分類不能 229 その他の動力運搬機 231 乗用車、バス、バイク 232 鉄道車両 232 鉄道車両 237 338 339 349	械			-	9 ア			
229 その他の動力運搬機 23 231 乗用車、バス、バイク 23 鉄道車両					O C			
23 231 乗用車、バス、バイク 4 232 鉄道車両					怛	99	999	万親个能
232 鉄道車両 232 鉄道車両								
		23						
[乗物						
			439	ての他の来り物				